

# JIU 日本語教育研究会 2020 年度活動報告

執筆 羽鳥 美有紀

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、年2回の研究会はオンラインで実施しました。

## ◆2020 年度秋季大会 (2020 年 9 月 7 日実施)

2020 年 4 月からの授業が急遽オンライン対応となったため、春学期授業の振り返りをしながら、課題などを教員間で共有し、今後のよりよい遠隔授業に向けた情報交換の場としました。そのため、今回は学内限定の開催となりました。実施内容は以下の通りです。

### [第 1 部] アンケート結果の報告

(事前に日本語教育教員対してオンライン授業に関するアンケートを実施)

- ①学習上の問題点
- ②管理上の問題点
- ③残された課題

### [第 2 部] 秋学期の遠隔授業について

大学の基本方針、新たなツール (manaba) の説明など



第 1 部の様子

## ◆2020 年度 第 5 回 JIU 日本語教育研究会 (2021 年 2 月 18 日実施)

研究会のテーマは「オンライン授業に関する実践報告」ということで、どのようにオンライン授業を実践したのか、工夫した点などを中心に4名の先生方が発表をし、情報交換を行いました。今回は、日本語教育だけではなく、英語教育や韓国語教育など、幅広い分野からの発表となりました。また、後半は、主に「オンデマンド授業」や「反転授業」についてみんなで活発な意見交換が行われました。

当日のプログラムは以下の通りです。

## [第1部] 実践報告発表

発表1：「オンライン授業における口頭発表～原稿作成から発表会までを円滑に行うための工夫～」

亀井みどり（城西国際大学 国際人文学部 国際文化学科）

発表2：「オンライン・チューターの実践報告－日本語教育実習生と指導教員の SNS を活用した振り返り～」

林千賀（城西国際大学 国際人文学部 国際交流学科）

発表3：「English needs of university pharmacy students in Japan」

Steven Silsbee（城西国際大学 語学教育センター）

発表4：「Padlet を利用した受容クラスにおけるピア活動の試み」

佐藤明子（城西国際大学 語学教育センター）

## [第2部] 意見交換会

トピック1：オンデマンド授業における反転授業について

話題提供者：高柳真理（城西国際大学 語学教育センター）



第5回 JIU 日本語教育研究会の様子（佐藤先生発表）



第5回 JIU 日本語教育研究会の様子

## ◆2021年度の子定と会員募集について

2021年度も引き続き、研究会を2回実施する予定です（9月と2022年2月の予定）。また、本研究会の会員は随時募集をしております。